

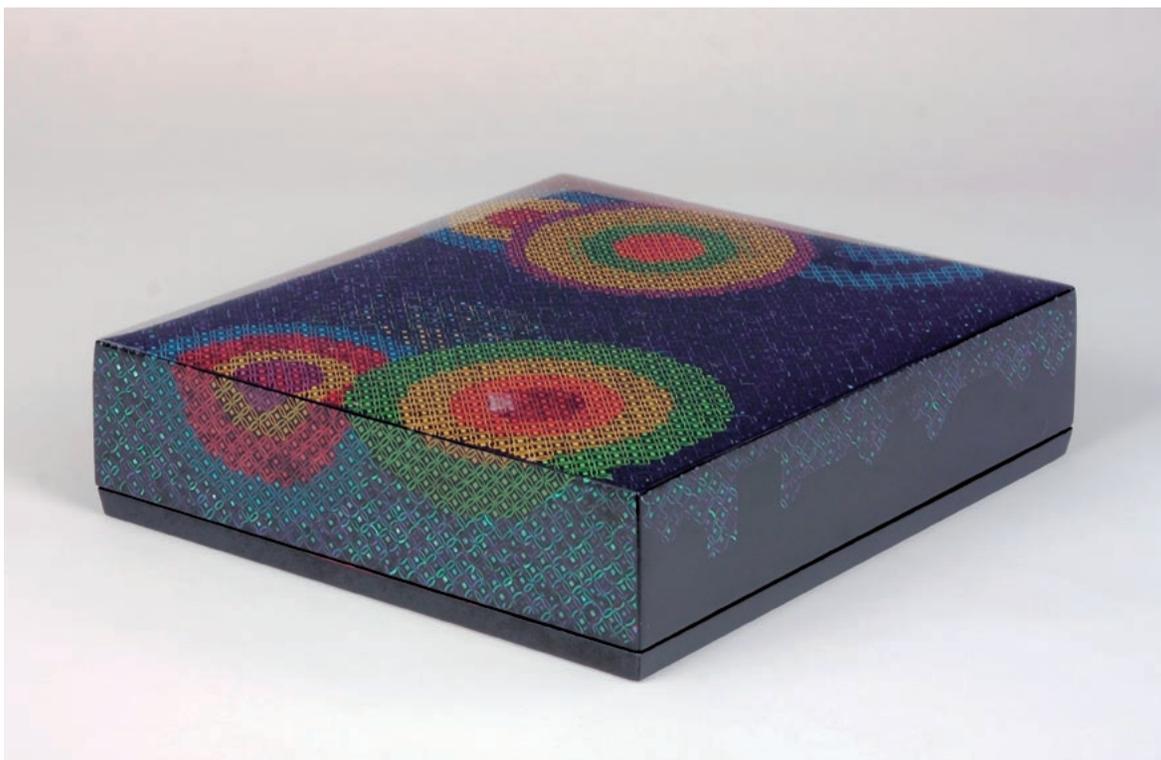


平成8年度指定 高指第83号

今井 孝雄

【雅号】宗潤 そうじゅん

生年／昭和16年 指定技術名／漆器・螺鈿



さいしつかさねらでんしきしばこ「なつのよる」

彩漆重ね螺鈿色紙箱「夏の夜」

杣田螺鈿技術の継承者として、独自のスタイルを確立している。夏の夜空に打ち上がる花火をモチーフにしたこの作品は、作者の精緻な技により七宝紋が全体に施され、側面には街のシルエットを配し、夏の瞬間の風景を封じ込めている。この鮮やかな色彩技法は、作者独自の「彩漆重ね螺鈿細工」と呼ばれ、色漆を何層にも重ねた板状のものを貝細工と同様に切り取り、漆面に施したものである。

平成18年作 素材・技法／朴木、麻布・螺鈿 寸法／高さ7cm×幅29cm×奥行32cm

〔表彰・受賞歴〕

昭和51年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰
高岡伝統工芸加工技術振興展最優秀賞
(以後、1回)
昭和52年 日本伝統工芸展入選(以後、入選多数)
平成18年 高岡市市民功労者表彰
平成19年 富山県功労表彰
社団法人日本漆工優秀漆工技術者表彰
平成22年 伝統的工芸品産業功労者表彰
平成23年 卓越した技能者(現代の名工)表彰
平成24年 黄綬褒章

〔経歴〕

昭和35年 父武雄に師事し螺鈿の技術を習得
昭和59年 社団法人日本工芸会正会員に認定
高岡市美術館買上
昭和61年 金沢美術工芸大学非常勤講師
昭和62年 高岡市伝統工芸産業技術者養成スクール講師
平成9年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
平成17年 高岡巧美会副会長
平成18年 高岡市「ものづくり・デザイン科」講師
平成25年 高岡巧美会会長